

2021年12月16日

## 半導体封止材・電子材料向け特殊エポキシ樹脂の生産能力増強について

三菱ケミカル株式会社

三菱ケミカル株式会社（本社：東京都千代田区、社長：和賀 昌之、以下「当社」）は、このたび、福岡事業所（福岡県北九州市）に半導体封止材・電子材料向け特殊エポキシ樹脂の新たな生産拠点を設けることを決定いたしました。

エポキシ樹脂は塗料や接着剤、半導体封止材など幅広い用途で使用されている材料です。特に、当社の特殊エポキシ樹脂は、高耐熱・低熔融粘度・低吸水性などの特性に優れ、半導体封止材用途のデファクトスタンダードとして世界中で採用されており、半導体市場は今後も著しい成長が見込まれています。

当社は現在、三重事業所（三重県四日市市）においてエポキシ樹脂を生産していますが、旺盛な需要に対応するとともに、サプライチェーン強化を図るため、下記の通り新系列を設置することといたしました。なお、グループ会社の株式会社新菱（本社：福岡県北九州市、社長：江藤 俊郎）が生産を請け負います。

今回の増強により、当社の半導体封止材・電子材料向け特殊エポキシ樹脂としては現行比で約3割の能力増強となります。引き続き、エポキシ事業強化のための更なる生産能力増強も検討してまいります。

### 記

1. 立地 三菱ケミカル株式会社 福岡事業所（株式会社新菱にて生産）
2. 商業生産開始 2023年4月（予定）
3. 製品 半導体封止材・電子材料向け特殊エポキシ樹脂



三菱ケミカル 福岡事業所



特殊エポキシ樹脂

以上

お問合せ先  
三菱ケミカル株式会社 広報本部  
TEL 03-6748-7161